

～2026年5月号特集～
「第31回知的財産権誌上研究発表会」
論文大募集！

ご応募お待ちしております！



予告締切: **1月21日(水)**、原稿締切: **2月4日(水)**

応募資格 知的財産の実務、研究に携わっている方
(日本弁理士会会員に限りません。学生の方も大歓迎！)
※論文は未発表のものに限ります

テーマ 知財と、ワクワクする未来

第31回知的財産権誌上研究発表会は、皆様の論文を投稿いただき、パテント誌で発表、読者からのコメントをフィードバックし、共に考えを深めようということを企画します。今回は「知財と、ワクワクする未来。」をテーマに論文を募集します。

- 技術発展と知的財産制度の関係に関する提言
- 特定の条文や制度運用に焦点を当てた分析
- 判例・紛争事例を通じた制度の課題と展望
- 生成AIなど新技術をめぐる知財論点の整理
- 未来の知財業務や制度設計に関するビジョン提案

等、制度設計・運用・実務のいずれの視点からでも構いません。皆さまの自由で創造的な論考をお寄せください。研究や調査に基づく論文はもちろん、読者への問題提起や提言でも歓迎します。

他の人から意見をもらいたいテーマをお持ちの方も、ぜひご応募ください。

また、誌上研究発表会では、掲載論文に対しては読者からのコメントを受け付け、2026年9月号の本誌にて掲載する予定です。投稿論文においては、論文本文に加えて、コメントフィードバックを希望する点を1～3点程付記してください。

- ・ **字 数** 14,000字まで厳守（引用部分、図表を含み、掲載時7頁以内を目安とする）
電子ファイルにて入稿
- ・ **応募予告** 2026年1月21日(水) まで
(予告は任意ですが、応募者多数の場合、応募予告者を優先します)
下記論文提出先まで、以下の情報をお知らせください。
①論文の題名（仮題で可）
②発表者の氏名・住所・職業・資格・勤務先・連絡先（TEL/E-mail）
- ・ **原稿締切** 2026年2月4日(水)
- ・ **提出先** 日本弁理士会 広報室「パテント」担当
TEL:(03)3519-2361 E-mail:patent-bosyuu@jpaa.or.jp
- ・ **選考方法** 広報センター会誌編集部にて審査します。
審査の結果、不掲載とさせていただきます。

日本弁理士会 広報センター
(パテント編集責任者)
副センター長 飯田 昇・加藤 佳史
会誌編集部長 田端 豊